

情熱大陸に出演！竹あかり演出集団「CHIKAKEN」が彩る
月夜の風雅な展覧会「かぐや姫の光る庭 in サクラマチクマモト」
2024年8月9日オープン

「かぐや姫が帰った月の宮殿には、一体どんな庭があるのだろう」
竹取物語のその後の世界をモチーフに、20年間世界中で竹あかりを灯し続けた CHIKAKEN が、
新たなナイトタイムエコノミーコンテンツを提供



開催概要

- イベント名： 「かぐや姫の光る庭 in サクラマチクマモト」
開催日： 2024年8月9日(金)～2025年5月まで
開催場所： サクラマチクマモト屋上 サクラマチガーデン
開催時間： 日没*～21:00 まで (最終入場 20:45)
入場料： 大人 (18才以上) …2,000 円
中人 (高校生/15-17歳) …1,000 円
小人 (中学生以下/15歳未満) …無料

- 入場方法： ①当日券（現地にて販売／当日券のみ／優先入場なし）
②特別前売り券（各提携先にて販売／日時指定なし／優先入場なし）
③オンラインチケット（期間および数量限定販売／日時指定／優先入場あり）

販売サイト： チケットぴあ

公式 Instagram： https://www.instagram.com/chikaken_kaguya/

公式 TikTok： https://www.tiktok.com/@chikaken_kaguya

主催：CHIKAKEN / 株式会社ちかけんプロダクツ

「かぐや姫の光る庭 in サクラマチクマモト」とは

竹あかりを、エンターテイメントに。

竹あかりを、鑑賞するアートに。

竹あかりを、価値のある空間に。

2024年8月9日（金）より、熊本城を望む熊本市中央区のサクラマチガーデンにて、「かぐや姫の光る庭 in サクラマチクマモト」がオープンします。この展覧会は、日本古来の竹取物語の“その後”のかぐや姫の月の庭園をモチーフに、竹あかりを使った現代アートで彩る月夜の風雅な展覧会です。

CHIKAKEN 初の有料かつ常設（5月まで）の展覧会とすることによって、これまで成し得なかった大規模な装飾および作り込みを実現し、日本ならではの歴史と文化とアートを融合させたナイトタイムエコノミーコンテンツ（※）を提供します。

CHIKAKEN を20年間育てていただいた熊本の皆様への「感謝の灯り」と、これから始まる新たな竹あかりの世界への「決意の灯り」として捧げます。竹あかりの可能性を常に感じ続ける CHIKAKEN のここにしかない圧倒的な竹あかりに包まれる光の空間へお越しください。

※ナイトタイムエコノミー：夜間の観光促進政策で、夜間の様々な活動を通じて、地域の魅力や文化を発信し、インバウンドも含め地域の活性化を目指すものです。



ストーリー

“かぐや姫が帰った月の宮殿には、一体どんな庭があるのだろう”
テーマは、かぐや姫が帰った月の都の庭園。

「今は昔、竹取の翁といふ者ありけり」
この有名なフレーズで始まる日本最古の物語「竹取物語」は、翁が竹林で光り輝く竹から小さな女の子を見つけるところから物語が始まります。
その子は「かぐや姫」名付けられ、とても美しい姫に成長しました。そして、多くの求婚者や帝に見初められるも、最後には月へと帰ってしまうのです。

かぐや姫が全てを残し帰って行った月の都。それは、誰もが憧れる光り輝く素晴らしい世界に思われます。その宮殿には、一体どんな庭園があったのでしょうか。
1000年以上昔から語り継がれる神秘的な物語の“その後”の世界を、圧倒的な竹あかりで表現します。

主催者メッセージ「竹あかりを新たな日本の文化に」

2004年崇城大学大学在学中に竹あかりに出会ってから20年。
本展覧会「かぐや姫の光る庭 in サクラマチクマモト」は、CHIKAKENの竹あかりの新時代へ向けた新たな挑戦です。

「竹あかりを新たな日本の文化に」をミッションに、熊本から全国、世界へと活動を広げ、昨年情熱大陸にも出演できました。しかし各地で演出や装飾をする中で、一つの強い思いを抱くようになりました。



演出や装飾の一手法としての竹あかりではなく、竹あかりのエンターテインメントとしての可能性を追求した作品づくりをしてみたい！ということです。本展覧会は、その竹あかりの新たな可能性への挑戦として、今の力のすべてを注ぎ込んだCHIKAKEN初の主催展覧会です。

この挑戦には、

- ・CHIKAKENを育てていただいた熊本の皆様への「感謝のあかり」
- ・これから始まる、新たなCHIKAKENの竹あかりの世界への「決意のあかり」

という思いを込めています。

竹あかりを日本の新たなエンターテインメントコンテンツとして、我々CHIKAKENを育ててくれた、熊本から世界へと発信していきます。

CHIKAKEN 代表 三城 賢士

CHIKAKEN 竹あかり 20周年&サクラマチクマモト開業5周年を記念し



て

サクラマチクマモト開業5周年の節目の年に、「かぐや姫の光る庭」をご一緒に開催できることを誠に嬉しく思っております。国内外の方へ熊本らしいおもてなしとオンリーワンの魅力を、CHIKAKENの皆さまとともにお届けします。サクラマチクマモト屋上から望む熊本城と、進化した竹あかりエンターテインメントのコラボを、皆様ぜひお楽しみください。

サクラマチクマモト運営会社
九州産交ランドマーク株式会社
代表取締役社長 渡邊 晋司

竹あかり演出集団 CHIKAKEN とは



2004年、崇城大学（熊本）の学生時代にて出会った、池田親生（ちか）と三城賢士（けん）を中心としたユニット。共に師事した内丸恵一先生の提唱する「まつり型まちづくり」をベースに、竹に穴を開けてあかりを灯す「竹あかり」の演出制作・プロデュース集団「CHIKAKEN（ちかけん）」を、2007年4月に設立。熊本を拠点に全国各地で「竹あかり」を灯し、その土地にしかない“風景”と“物語”を創りつづけている。「人と人・人とまち・人と自然」を繋ぐ「竹あかり」が一過性の「事業」として消費されるのではなく、新たな日本の「文化」として受け継がれることを目指している。

地域と協働で創り上げるまつりを全国各地で手がけるほか、中国初の竹あかりの祭り「開竹祭」（2019年）、ブラジル（2020年）、台湾（2020）、フランス（2023年）にて演出し、世界にも「竹あかり」の魅力を拡げている。日本開催のG7サミットでは、伊勢志摩（2016年）配偶者プログラム夕食会場、広島（2023年）政府広報展示エリアにて、新たな日本の文化として「竹あかり」を展示。2023年11月5日放送の「情熱大陸」出演。

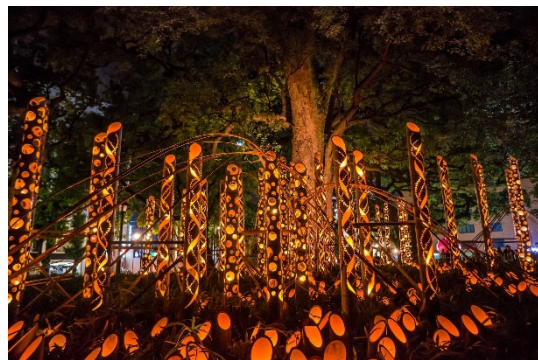
■ 「竹あかり」は、CHIKAKENの登録商標です。

CHIKAKEN 公式ウェブサイト：<https://chikaken.com/>

CHIKAKEN 公式 Instagram：https://www.instagram.com/takeakari_chikaken/

「竹あかり」とは

竹に穴や切り込みを入れ、中にろうソクやLEDを入れて明かりを灯したもの。竹灯籠、竹アートなどとも呼ばれている。1997年に始まった大分県臼杵（うすき）市で行われる「うすき竹宵」が竹でできたぼんぼりの発祥と言われ、全国各地で開催されている竹あかりの先駆的存在とされている。誰でも手軽に作るができることで、今では全国で見られるようになっている。さらに、高度な作品を作る演出家も登場し、新たな日本の美として定着しつつある。主に孟宗竹を使用しますが、近年では樹脂製人工竹でも作られている。



一面の竹あかりに包まれる熊本市の
「熊本くらし人まつり みずあかり」

▽プレスキットはこちらからダウンロードいただけます。

https://drive.google.com/drive/folders/12vcGwgpLBo9ybBOEDVIDYboZy8_drNU2

【取材等のお問い合わせ先】

かぐや姫の光る庭 運営事務局（CHIKAKEN 内）

担当：稲田

TEL：0968-82-8440

Mail：kaguya@chikaken.com